

杉戸町立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱

平成 2 7 年 3 月 2 5 日

教委告示第 6 号

改正 平成 2 9 年 3 月 2 2 日教委告示第 6 号

(趣旨)

第 1 条 この告示は、杉戸町立図書館雑誌スポンサー制度の実施について、必要な事項を定めるものとする。

(制度の内容)

第 2 条 杉戸町立図書館（以下「図書館」という。）に配架する雑誌（以下「雑誌」という。）に広告を掲出する者（以下「スポンサー」という。）は、広告を掲出する対価として、雑誌の購入費用を負担し、図書館に当該雑誌を納入するものとする。

(納入希望雑誌)

第 3 条 現物納付の対象となる雑誌は、図書館が提示する雑誌から選択する。

2 前項の雑誌以外について、広告主となる希望がある場合は、その雑誌は次の各号に該当しないものとする。

- (1) 第 7 条に規定する規格に該当しないもの
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が納入する雑誌として適当と認められないもの

(スポンサーの要件)

第 4 条 企業、商店、団体等を対象とし、個人を対象としない。

2 スポンサーは、次の各号に該当しないこととする。

- (1) 民事再生法（平成 1 1 年法律第 2 2 5 号）若しくは会社更生法（平成 1 4 年法律第 1 5 4 号）による再生又は再生手続中のもの

- (2) 法律、法律に基づく命令、条例及び規則等に違反したもの
- (3) 町の入札参加資格において指名停止措置を受けているもの
- (4) 暴力団又は暴力団の構成員その他これらに準ずるもの
- (5) 前各号に掲げるもののほか、広告掲載の対象とすることが適当でないもの

3 広告掲載中においてもスポンサーが前項各号のいずれかに該当した場合は、その許可を取り消すことができる。この場合においてスポンサーに損害が生じても、町はその責めを負わない。

(配架される雑誌架の位置)

第5条 雑誌が配架される雑誌架は、図書館が指定する。

(広告の内容等)

第6条 広告の内容は、町行政の公共性、品位及び信頼性を損なうおそれがなく、かつ、利用者に不利益を与えないものとし、その内容が次のいずれかに該当又は該当するおそれがあるときは、広告掲載の対象としない。

- (1) 法令等に違反するもの
- (2) 公序良俗に反しているもの
- (3) 基本的人権や他のものの権利等を侵害するもの
- (4) 政治性又は宗教性のあるもの
- (5) 虚偽であるもの又は誤解されるおそれのあるもの
- (6) 内容又は責任所存が不明確なもの
- (7) 意見広告(社会問題その他についての主義又は主張にあたるもの)
- (8) 個人の氏名広告
- (9) 比較広告
- (10) 前各号に掲げるもののほか、広告掲載の対象とすることが適当でないもの

(広告の規格等)

第 7 条 広告の表示位置は図書館が決めるものとし、大きさは次のとおりとする。

(1) 最新号の雑誌カバーの表紙

縦 6 センチメートル×横 17 センチメートルの範囲内で、雑誌面の大きさを上回らず、かつ雑誌名と重なることのない大きさとする。

(2) 最新号の雑誌カバーの裏表紙

雑誌面の大きさを上回らない範囲とする。

(3) 雑誌架

縦 22 センチメートル×横 31 センチメートルを上回らない範囲とする。

(4) バックナンバーの裏表紙

縦 6 センチメートル×横 17 センチメートルの範囲内で、雑誌面の大きさを上回らない大きさとする。

(広告の内容変更)

第 8 条 広告の内容を変更しようとするときは、あらかじめ、新たに掲示しようとする広告の原稿を図書館に提出し、その掲示について図書館の承諾を受けなければならない。

2 広告の内容変更の回数は、最新号の雑誌カバーの表紙、裏表紙、雑誌架は月 1 回までとする。それ以外については不可とする。

(申込方法)

第 9 条 申込者は雑誌スポンサー制度申込書（様式第 1 号）に必要事項を記入の上、掲出を希望する広告の原稿を添えて、窓口又は郵送いずれかの方法により申し込むこととする。

(スポンサーの決定)

第 10 条 図書館は、前条の規定による申込みを受けた場合は、審査のうえ掲出を決定したときは雑誌スポンサー決定通知書（様式

第 2 号) により、掲出しないときはその旨をスポンサーに通知するものとする。

2 同一雑誌について申込みが重複した場合は、申込み時期の早い者を優先する。

(覚 書)

第 1 1 条 申込者は、前条の規定によりスポンサーに決定したときは、町と覚書 (様式第 3 号) を締結するものとする。

(雑 誌 の 納 入)

第 1 2 条 スポンサーは、図書館に納入する雑誌について、任意の書店等と購読契約し、原則として発売日までに図書館へ納入し、代金を直接支払うものとする。なお、振込手数料が発生する場合は、スポンサーの負担とする。

2 広告主が提供する雑誌が休・廃刊した場合は、図書館と協議のうえ、別の雑誌に広告を振り替えることができる。

(広 告 掲 出 期 間)

第 1 3 条 広告の掲出期間は、原則として 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日の 1 2 か月とする。ただし、年度の途中から開始の場合は、町が掲載を決定した月の翌月から当該年度の 3 月 31 日までとする。

2 前項の期間満了の 2 箇月前までに、図書館又はスポンサーから解約の意思表示がない場合は、自動的に 1 年単位で継続するものとし、その後も同様とする。

(広 告 内 容 等 の 責 任)

第 1 4 条 広告の内容に関する一切の責任は、スポンサーが負い、広告の掲出に関して第三者に損害を与えた場合は、スポンサーの責任において解決する。

（雑誌の所有権）

第 15 条 この制度により提供された雑誌の所有権は、町に帰属する。

（疑義の解決）

第 16 条 この告示に定めのない事項は、町とスポンサーが協議して定める。

（その他）

第 17 条 この告示に定めるもののほか、実施にあたって必要な事項は、別に定める。

附 則

この告示は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 29 年 3 月 22 日教委告示第 6 号）

この告示は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

様式第1号（第9条関係）

平成 年 月 日

杉戸町長宛

住 所

会社名・団体名

代表者名

印

連絡先

雑誌スポンサー制度申込書（継続・新規）

「杉戸町立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱」に基づき、書類等（広告図案・最新号カバーに収まるサイズで片面印刷）を添えて下記のとおり申し込みます。

1. 広告提供希望期間

平成 年 月発売号 から 平成 年 月発売号まで

2. 広告提供希望雑誌

| 雑 誌 名 |
|-------|
| |
| |
| |

3. その他

- ・杉戸町広告掲載基準第5条の規制業種又は事業者該当しないことを誓約します。
- ・杉戸町立図書館雑誌スポンサー制度募集要綱等の広告関連規定を遵守し、実施にあたっては杉戸の指示に従います。

様式第2号（第10条関係）

雑誌スポンサー決定通知書

第 号
年 月 日

様

杉戸町教育委員会 印

年 月 日付けで申込みのあった図書館への雑誌の提供について、次のとおり決定したので通知します。

| 決定区分 | <input type="checkbox"/> 承諾 | <input type="checkbox"/> 不承諾 |
|-----------|-----------------------------|------------------------------|
| 提供を受ける雑誌 | | |
| 受け入れ開始日 | | |
| 雑誌を納入する業者 | | |
| 不承諾の理由 | | |

（注）

- 1 提供された雑誌の所有権は、杉戸町に帰属します。
- 2 雑誌の配架の位置、保存期間、廃棄その他提供された雑誌の取扱いについては、図書館が決定します。
- 3 提供する雑誌が廃刊になる場合その他雑誌の提供ができなくなると見込まれる場合は、あらかじめ図書館と協議してください。

覚 書

杉戸町（以下、「甲」という。）と（以下、「乙」という。）は、雑誌の提供等に関し、以下のとおり覚書を締結する。

記

第1条（提供雑誌）

- 1 甲は乙から下記の雑誌の提供を受けるものとする。
- 提供する雑誌は、甲の「雑誌リスト」から選定したものとする。

| 雑 誌 名 | 広告掲載開始期間 | 広告掲載雑誌巻号 | 年 額 |
|-------|----------|----------|-----|
| | 年 月 以降 | 年 月 号 | 円 |

第2条（広告掲載の方法）

- 1 甲は、乙からの提供を受けた雑誌にカバーを掛けて、乙の広告の雑誌の裏面に掲載することができる。この場合、広告の内容等については事前に甲と協議するものとする。

第3条（提供の期間）

- 1 乙が甲に対して提供する期間は、原則として4月1日から、翌年3月31日の12か月とする。ただし、年度途中での提供開始の場合、終期を当該年度末の3月31日とする。また、終期の2箇月前までに甲又は乙から解約の意思表示がない場合は、自動的に1年単位で継続するものとする。

第4条（広告掲載の責務）

- 1 乙は、乙が掲載した広告の内容等に関する一切の責任を負うものとする。
- 2 乙は、広告の内容等が第三者の権利を侵害するものでないこと、及び広告の内容等に関わる全ての権利処理等が完了していることを甲に対し保障するものとする。
- 3 第三者から広告に関連して苦情の申し立て又は損害賠償の請求等がなされた場合は、乙の責任及び負担において解決するものとする。

第5条（協議）

- 1 本覚書に定めのない事項について、疑義が生じた場合は、甲及び乙が誠意をもって協議し、解決を図るものとする。
- 本覚書は2通作成し、甲乙署名捺印のうえ、各1通を保管するものとする。

年 月 日

所 在 地
甲 商 号 または 名 称
代 表 者 名

所 在 地
乙 商 号 または 名 称
代 表 者 名